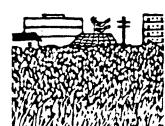


## 随想 すいそう



### 視野を広げて

長澤徳子



あるいは直接的な児童の教育をとおして、全校の児童をしつかりと見つめて、いかなければならぬと強く心に念じている。これからは、今まで以上に、大きな使命感と責任感を感じる次第である。

人それぞれの生き方があるように、教師や児童にもそれぞれの生き方がある。この個性的な生き方を大切にして、教師や児童の自己実現が図れるような援助指導をと、日々心がけて努力しているきょうこのごろである。

今から何年か前に、はじめて教え子の結婚式に招待された。

「先生、あの節は大変お世話様になりました。あのころのぼくは……」と、婿殿に挨拶された。この言葉は、あたりまえの言葉かも知れない。小学校を卒業してから十三年経つて、百八十七の背丈とひげのそりあとの青々とした姿に接した私は、

「ほう。  
と瞳目した。

それからとていうものは、子どもの姿を知徳体の調和のとれた人間教育に対し、一步前進しなければならないと思つて、校長を補佐しながら、学校経営という視野から各担任をとおして、これからは、視野を広くして、学校全體の児童を見つめようと心している。

十年先、二十年先と引き伸ばして考えようなつた。そして、その子の良さや可能性を将来の青写真として見い出そうとするようになつた。

小学校時代には、たとえ手のかかるような子どもたちでも、成長するにつれて、人としてたくましい生活力を身につけていくものであり、また乱暴で手のつけられない子どもも、ほかの人間にない根性や思いやりを發揮するものであることを信じて、何事も自ら身につけていく自己教育力を育てる必要性を痛感し、努めてきた。

学校における教育活動は、個人の力だけでは成果は望めない。教育は、人ありといわれるよう、ひとりひとりの教師の人格や素質の優秀さもさることながら、チームを組んだ職員が協力し合う組織的な活動の展開が肝要である。自ら考え、正しく判断できる児童の育成をめざすという校長の指導理念の下に、個々の教師の特性や持ち味を生かした学校経営の一助になればと、日々励んでいる。

今まで多くの先輩から教えていただき御恩の数々を、感謝の気持ちを込めて、後輩に引き継ぐことも、私の一番の務めだと考えている。

ここまで多くの先輩から教えていただき御恩の数々を、感謝の気持ちを込めて、後輩に引き継ぐことも、私の一

ここ二～三年旅行仲間と旅行をしていない。先だつものと、暇のバランスが悪く思い切った旅行が出来ないのである。

旅行仲間と旅行したと言えば、数年前能登半島を巡りその足で、クロヨンダム、伊香保温泉とかなりハードスケジュールで歩き回ったように覚えている。ハーデスケジュールでも、目的地へ着けば、その町のもつ雰囲気で、心が洗われるというか、安らぐ時間（場所）があるのではないか。輪島は、その意味から言って、今でも心に残る所であった。（旅行するなら輪島に行つて見たいという、長年の思いが達成されたこともあるが。）風景、行事、食べ物等は、当然ながら、早朝より開かれる朝市である。新鮮な魚や土産物等の露店が、道路の両側いっぱいに並び、陽に焼けたおばさん達の笑顔があつた。普段の露店の場合、物を買っても会話まではしないが、この朝市のおばさん達は、買い物客に楽しそうに話

## 朝市の顔

遠藤達夫



(福島市立森合小学校教頭)

これからは、視野を広くして、学校全体の児童を見つめようとしている。知徳体の調和のとれた人間教育に対し、一步前進しなければならないと思つて、校長を補佐しながら、学校経営という視野から各担任をとおして、これからは、視野を広くして、学校全體の児童を見つめようと心している。

十年先、二十年先と引き伸ばして考えようなつた。そして、その子の良さや可能性を将来の青写真として見い出そうとするようになつた。